

自動車産業電動化の移行期におけるバリューチェーンの変容と再資源化事業開発の新展開

広義のバリューチェーン、電気自動車、車載 2 次電池、リサイクル、リユース、再資源化

国際学部・国際学科

教授 李 在鎬 Lee, Jaeho

研究シーズの概要

自動車産業の脱炭素化、循環経済化のトレンドの中で、関連主要プレイヤーの戦略的環境分析のフレームワークとして広義のバリューチェーンを提唱した。広義のバリューチェーンとは、製品の生産、利用、再資源化及び処分を網羅する拡張された製品寿命ベースのバリューチェーンである。中韓等の東アジアと EU における主要プレイヤーの戦略をこの枠組みに依拠し、実地調査を中心に定性的に分析している。

研究シーズの詳細

◆研究例◆

電池パックやセルのレベルではなく、電池モジュールでの創発的モジュラー性を利用した柔軟なリユース事業開発に関する共同事例分析

国際ビジネス研究学会中四国部会学会報告 2025 年 5 月 10 日（広島経済大学 立町校舎開催）
 李在鎬（広島市立大学）、Maik von Fischer（ドイツ・ハノーバー専科大学）共同報告
 「電動化の移行期における車載リチウムイオン電池のリユース事業開発 ―ドイツ鉄道グループの事例―」

想定される用途・応用例

自動車産業の脱炭素化、循環経済化に関する制度環境（規制）とイノベーションの動向を捉え、バリューチェーン・プレイヤーの適応戦略において経営実践的な示唆を与えることができる。

セールスポイント

同研究は、以下の科研費基盤研究（C）（代表研究者：李在鎬）の一環として遂行されている。
 「自動車の電動化によるバリューチェーンの変容と日中韓リサイクル企業の適応行動比較」（領域番号 24K05113）

問い合わせ先：広島市立大学 地域共創センター

TEL:082-830-1764 FAX:082-830-1555

E-mail:ken-san@m.hiroshima-cu.ac.jp

〒731-3194

広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号

（情報科学部棟別館 1 F）